



細川律夫国会事務所 TEL 03-3508-7513 FAX 03-3593-7148

細川律夫後援会本部 TEL 048-966-5115 FAX 048-965-8818

E-mail : [g04091@shugiin.go.jp](mailto:g04091@shugiin.go.jp) ホームページ : <http://minshu.org/hosokawa/>

2004年9月28日 No. 96

## 細川代議士、決算委員長続投

党大会を経て、幹事長には川端氏、政調会長、仙谷氏など役員の異動がありました。細川律夫代議士についてはいずれの役職も変更ありませんでした。

衆議院では決算行政監視委員会の委員長を務めます。この委員会は予算委員会に次いでいわば格上の常任委員会。国のあらゆる活動についてチェックできます。総理をはじめ、全大臣に出席を要求できるのも、予算委を除いてはこの委員会だけです。参議院選の前、小泉首相の「人生いろいろ」発言が出たのもこの委員会でした。

党では中央代表選挙管理委員長です。代表選は終わったばかりですから、当面は忙しい役職ではありませんが常に準備は怠れません。

### 北京、桂林、上海を訪問

細川律夫代議士は、「日中21世紀の会」議員団の一員として、9月21日から26日の6日間、中国を訪問しました。



王家瑞中央対外連絡部長と懇談する細川代議士

小泉首相の靖国神社参拝をめぐる問題、あるいは、先のサッカーアジアカップでの一部中国人の暴走など、このところ日中関係はぎくしゃくし、両国とも相手国に対する国民感情が悪化しています。他方、中国経済は年率10%に近い伸びを続け、日中貿易も拡大し、2、3年後には対米貿易を凌ぐ勢いです。

### 日中友好について意見交換

今回の訪中では主にこのような日中関係をどうするかについて、中国の対日政策に強い影響力のある人たちと意見交換をしました。主な内容は次のとおり。首脳同士の交流が途絶えるなど政治関係は良くないが、経済、文化など様々な交流が進み、全体としては良好な関係。しかし、最近の国民感情には心配な面も大きく、更なる意思の疎通が必要。以上が概ね双方の一致点です。

細川代議士らは、その後山水画の故郷といわれる桂林と中国最大の商業都市上海を訪問し、それぞれの地域の事情を聞きました。

### ETCで質問主意書

高速道路の料金所で車を止めず、無線の通信によって料金を収受する、ETCというシステムが急速に普及しています。細川律夫代議士はこの問題点を政府にただしました。(以下は細川律夫HP「今日の一言」より)

国会には、議員が書面で質問をし、政府が閣議決定を経て総理大臣名で答える制度があり、この書面

を「質問主意書」と呼んでいます。夏の短い臨時国会のなか、私は井上和雄議員と連名で、「高速道路のETC機器の現状に関する質問主意書」を提出し、最近内閣より答弁書が届きました。

ETCは本来便利なシステムのはずですがマイナスの部分もあります。ETC専用レーンで車が開閉バーを突破するケースが多く、それに付随する事故もたくさん起こっています。さらに機械そのものの誤作動に起因し開閉バーが開かない事例もあり、ETCによって渋滞が起こるという皮肉な結果となっています。

答弁書では、最近4年間で人身事故12件を含む約4000件の事故があったこと、その原因の多くはユーザー側にあるものの、無線交信の異常などシステムの問題もあることを認めました。ある程度実態が明らかになった点は前進ですが、説得力のある解決策が示された訳ではありません。今後もこのように陰に隠れた問題を追及していきたいと思えます。

## 東埼玉道路が開通

4号バイパスや県道足立越谷線などの渋滞解消と、広域道路ネットワークの形成を目指し、「東埼玉道路」の整備が進んでいます。そして、この度、埼玉国体の開催にあわせ、八潮市八条の外郭環状道路から越谷市増森2丁目までの約5.4kmの区間（下図の南北を走る太線部分）が、10月2日に開通します。この道路整備にあたっては、細川律夫代議士も何度も要請を繰り返し努力してきたものです。

## 北部への延伸が課題

しかし、開通するのは予定区間の一部であり、将来整備されることになっている高速道路の側道にあたる部分です。右図マルで囲った地名は渋滞箇所を示していますが、今回の開通が渋滞解消の



決め手にはなりません。今後、北の部分にいち早く着手し、庄和町で4号バイパスと結ぶこと、また、高速道路についても計画を加速することが必要です。

## 岡田代表を招き集会

9月19日（日）、全国初の民主党「党員サポーター集会」がさいたま市内のホテルで開かれ、埼玉県連所属党員やサポーターら約550名が参加しました。細川律夫県連代表が主催者を代表してあいさつした後、直前の臨時党大会で再選されたばかりの岡田克也代表が講演、それに対し党員らが質問をしました。

さいたま3区からも県議・市議ら約35名が出席し、熱心な討論に参加しました。



メモをとる岡田代表と主催者の細川県連代表(9.19)

細川さんから一言  
小泉が次内閣が発足した。現在日本の内閣状況を打開する「大物案の内閣」の期待には程遠い小粒なものとなりました。10月中旬には臨時国会を召集される。年金・イラク・郵政など内閣山積です。